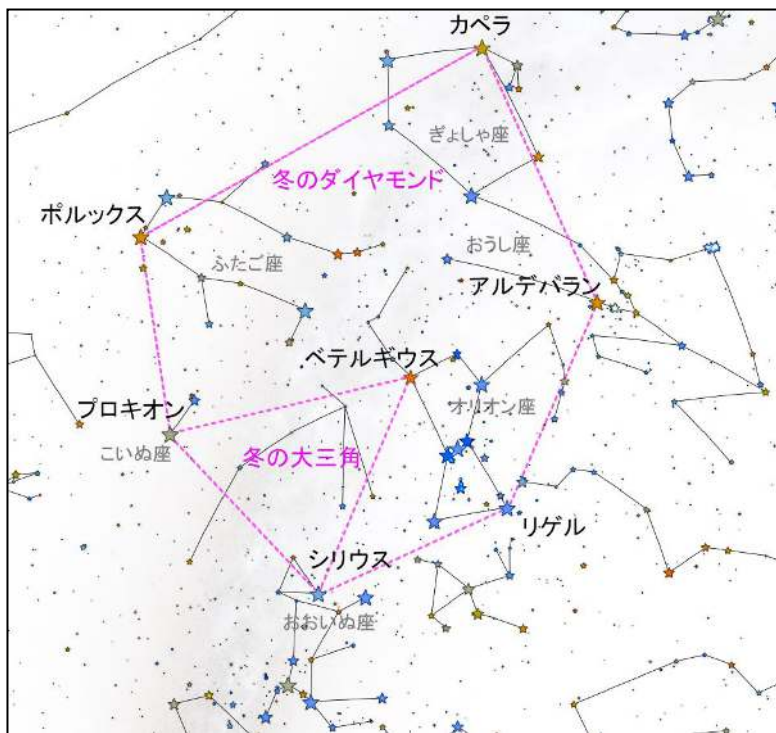


ジオスペース館だより

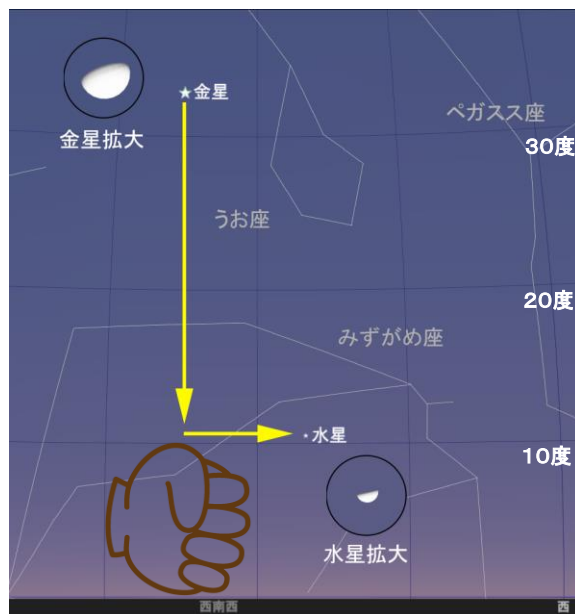
★ 今月の星もよう ★



一年で最も空がきれいに澄んだこの季節。今年
はあまり寒くないので、星が観察しやすいですね。
この季節の星座には一等星も多く、図のように
「おおいぬ座」のシリウス、「こいぬ座」のプロ
キオン、「ふたご座」のポルクス、「ぎょしゃ座」
のカペラ、「おうし座」のアルデバラン、「オリオ
ン座」のリゲルをつないで作った巨大な六角形
のことを「冬のダイヤモンド」又は「冬の大三角」と
呼びます。また、ベテルギウスとシリウスとプ
ロキオンとつないで作る正三角形に近い三角形
は有名な「冬の大三角」です。前号で紹介したと
おり、オリオン座のベテルギウス(三つ星の左上
の赤っぽい星)が少し暗くなったままなので、普
段より少し分りにいですが、この冬の大三角と
冬のダイヤモンドは、ひとつの辺が共通になっ
ていますので、探しやすいと思います。

★ 金星を目印に、水星を見つけよう! ★

夕方、西の空にとっても明るく輝いている星は、「宵の明星」
の金星です。金星は地球よりひとつ内側を回っている惑星で
すが、さらに内側、最も太陽の近くを回る惑星「水星」が、
今月10日前後の数日間、観察しやすい位置に見えます。17
時30分頃太陽が沈みますので、18時には金星が見えてき
ます。金星から視線をまっすぐ下ろして、地平線から約10度
(腕をいっぱい伸ばして握りこぶし1つ分)のところ
で止め、やや右側を注意深く観察します。他の星はずっと暗い
ので間違えることはないでしょう。双眼鏡を使うと探しやす
くなります。望遠鏡で見ると、どちらの惑星も半月型になっ
ているのが観察できるでしょう。



星図はステラナビゲーター11を使用して作成したものを元に作成

☆ 初春の星空探訪

いつか火星に住む? ~ 火星探査機、最新情報 ~

講師：浅田英夫氏(天文研究家)

日時：2月29日(土) 15:00

定員：100人(先着順)

申込：2月8日(土)から、中央図書館2階事務室で参加券を販売

会場：ジオスペース館1階 多目的ホール

費用：300円

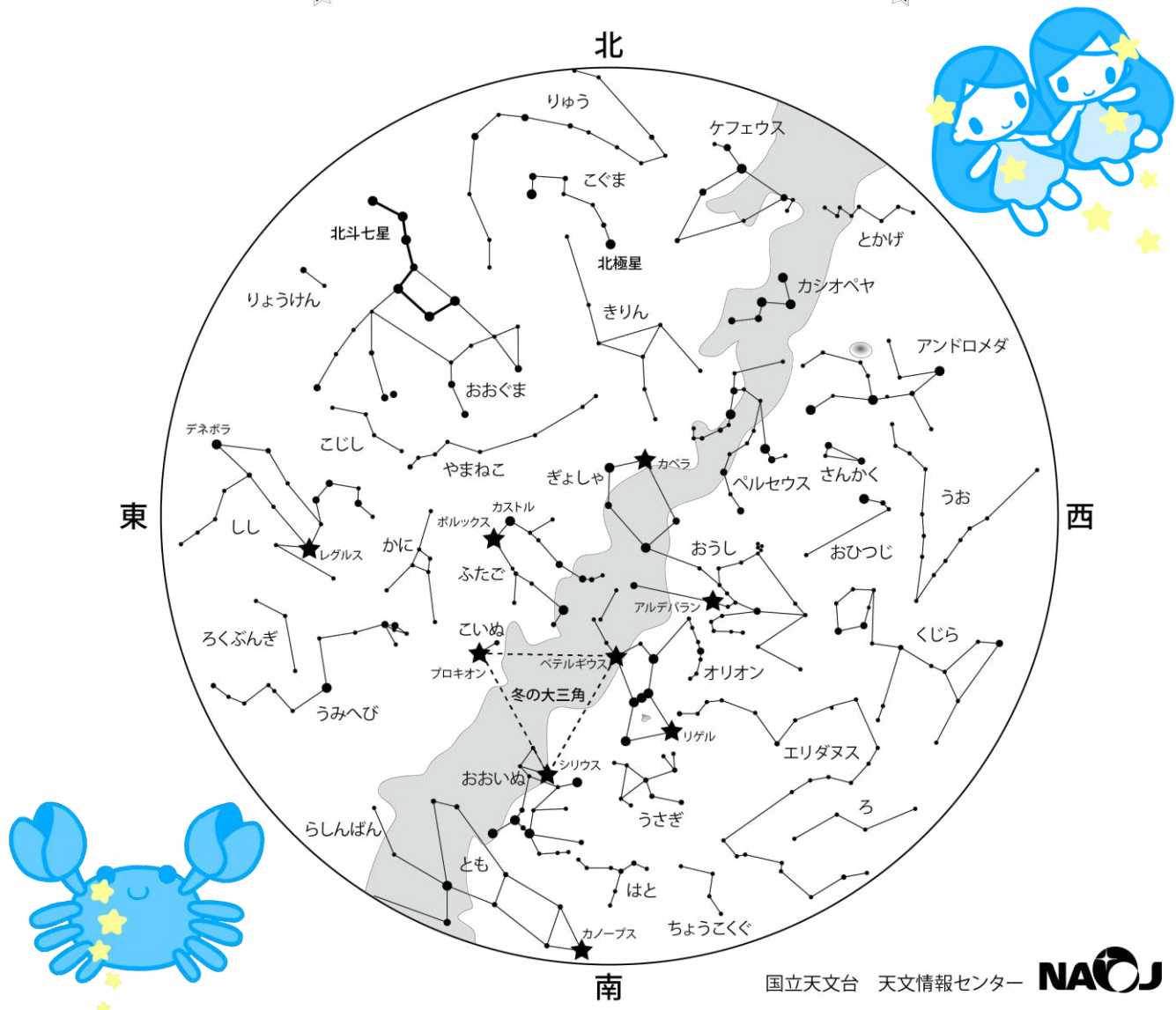


☆☆ 2月のプラネタリウムのご案内 ☆☆

1月~3月は機器更新工事のため、プラネタリウムの投影はありません。

豊川市ジオスペース館☆☆

2月上旬午後9時頃の星空



国立天文台 天文情報センター **NAOJ**

★ 2月上旬の主な天文現象

1日(土) <small>げつめんエックス</small> 月面 X が見られる	9日(日) <small>まんげつ</small> ○ 満月
2日(日) <small>じょうげん</small> ● 上弦	10日(月) <small>すいせい</small> 水星が東方最大離角
4日(火) <small>りっしゅん</small> 立春	11日(火) <small>ニューせい</small> おとめ座 ♄ 星の食
8日(土) 月がプレセペ <small>せいだん</small> 星団に接近 <small>せつきん</small>	

★ 宇宙ステーション(豊川での主なデータ 2/1~15) ※ 下記時刻は、予想値です

◇ 2月 7日(金) [見やすさ ◎]	18:56	北西	~	19:00	南
◇ 2月 8日(土) [見やすさ ◎]	18:08	北西	~	18:15	東南東
◇ 2月 9日(日) [見やすさ ○]	18:58	西	~	19:03	南
◇ 2月10日(月) [見やすさ ○]	18:10	西北西	~	18:16	南南東

豆知識：国際宇宙ステーション (ISS) は、明るい星が動いているように見えます。
飛行機のような赤緑ランプの点滅はありません。